



# けやき

令和2年度 学校だより (10月号)  
令和2年10月1日 (木)

桶川市立桶川東小学校

学校教育目標 未来へはばたけ けやきっ子 あかるく かしこく たくましく

在籍児童数 1年:133名、2年:138名、3年:126名、4年:137名、5年:140名、6年:115名、ひまわり6名、合計:795名

## 成長につながる経験の場を大切にしたい学校でありたい

校長 小林 松司

9月9日、10日と修学旅行(日光方面)が行われました。新型コロナウイルスへの心配もありましたが、バスや宿舎、観光地全体としてしっかりとした感染対策が行われており、安心して旅行することができました。また、体調を大きく崩す児童もなく、保護者の皆様のご家庭での健康管理に改めて感謝いたします。



中禅寺湖から男体山を望む

さて、修学旅行を通してとても感動したことがあります。それは、2日間の旅行の中で6年生児童の成長が実感できたということです。

具体的には、話を聞く態度が立派になったこと、自分たちで先を考えて行動できるようになったことです。このことから、改めて、児童にとって修学旅行を経験することの大切さを実感しました。

この他にも学校には、児童の成長につながる経験の場がたくさんあります。その大きなものが行事です。様々な行事を通して、児童は、集団生活の規律や他者を思いやる心、協力すること、目標に向かって努力すること、など多くのことを学ぶことができました。しかし、残念ながら今年度は新型コロナウイルスのため、その多くが実施できていません。

これからは、新型コロナウイルスとの共生も模索する時代となります。そこで本校では、感染症対策との両立を図り、行事のあり方を工夫していく必要があると考えております。

児童数が多い本校では、体育館に全員が集まることはできないため、集会の実施は難しいと考えてきました。しかし、9月には、児童集会や音楽朝会を、担当の児童や教員の工夫によって放送で行うことができました。これにより、全校児童の経験も豊かになり、また、担当した児童も達成感と共に多くのことを学ぶことができました。

全校朝会も半分ずつの人数で、2日間に分けて体育館で実施することとしました。さらに、業前の元気タイムも、半分の人数で密集を避けて再開します。

2学期は、修学旅行に始まり林間学校、校外学習、けやき祭り、持久走大会など多くの行事があります。教職員が知恵を出し合って、感染症対策と行事の両立を図り、児童の成長につながる経験の場を大切にしていきたいと考えております。保護者、地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

### ～11月7日(土) 学校公開日の「授業公開時間」について～

本校の「新型コロナウイルス感染症防止対策」では、児童・教職員以外が使用した備品等はすみやかに消毒を行うこととなっております。当日は、保護者の皆様が来校した後、給食前の4校時に校内共有箇所の消毒を実施します。そのため、授業公開が2、3校時と、例年よりも短くなっておりますことをご理解ください。